

平成30年度生活のめあて【あいさつは 心をつなぐ あいことば】



E-mail e315keyaki-kun@city-niigata.ed.jp  
http://www.sasaguchi-e.city-niigata.ed.jp/

# 笹口小だより



平成30年7月20日(児童数272名)  
新潟市立笹口小学校 学校だより  
平成30年度5号 文責 田村 篤  
〒950-0911 新潟市中央区笹口2-47  
TEL 025-247-6218 FAX 025-247-6219

## しあわせの連鎖 ～導き手としての大人～

子どもの頃、Kさんには毎年楽しみにしていたことがありました。それは家族や地域の人たちと車に乗って海水浴に行くことでした。実のところKさんは水泳が得意というわけではなく、泳ぐこともそんなに好きではありませんでした。でも、海は違いました。青い空、白い雲、寄せる波に漂う浮遊感、濡れた砂の感触、浜茶屋のラーメン、そして仲のよい友だち…。遠浅の海は、少女時代のKさんに楽しい思い出をたくさんプレゼントしてくれました。

大人になって結婚をし、子どもができたKさんは、懐かしい思い出に誘われるように、夏になると関屋浜などに出かけ、子どもたちと海水浴を楽しんだそうです。

Wさんのお父さんは魚釣りが趣味で、アユ釣りなどによく出かけていたそうです。いつしかWさんもお父さんに誘われ、一緒に川で釣りを楽しむようになっていきました。釣りの面白さを憶えたWさんは、夏休みになるといとこたちと近くの川に出かけて行き、アブラハヤを釣ったり、カジカを突いたりして楽しい時間を過ごしました。炭火で焼いた魚の香りは、今でも記憶に残っているそうです。

時が流れ、自分が父となったWさんは、近くに川がないので今度は海釣りを楽しむようになりました。お休みの日や夏休みになると、息子さんと娘さんを連れて、日和山や新川あたりの海岸で釣りを楽しんでいるそうです。

Tさんは子どもの頃、お父さんに蛍の入ったビンをもらいました。夜になって青白く光る様子を見てからTさんは、虫の観察が大好きになりました。特に、近くの林や山の中でカブトムシやクワガタムシを見つけることのできる夏休みを毎年心待ちにしていました。普段は早起きが苦手なのに、夏休みになると不思議と薄暗いうちから目が覚めました。昆虫たちが呼んでいるからです。

大人になってやがて息子が生まれると、Tさんは息子を連れて山の中へキャンプに行きます。夜明け前から森に入り、前夜に仕掛けたエサに寄っている昆虫を捕まえるのは、親子にとってとても楽しい時間でした。



子どもの頃の楽しかった記憶や体験は、その後の人生の支えになります。そして、愛する子どもが生まれたとき、楽しかった自身の思い出を、我が子にも体験させたいと願うようになります。こうしたつながりは、楽しかった記憶の連鎖、もっと言えば、幸せの連鎖なのだと思います。

明日から長い夏休みになります。保護者・地域の皆様におかれましては導き手となって、心惹かれるもの、夢中になれるものに子どもたちを出合わせていただきたいと思います。ちなみに、上記のKさん、Wさん、Tさんは、今、笹口小学校に勤務している職員です。



# 通学路における危険箇所総点検会議 1



7月17日（火） 笹口小学校 図書室

**参加団体** 笹口小学校PTA，笹口校区コミュニティ協議会，セーフティスタッフ，東新潟中学校，警察関係（県警生活安全課，笹口交番，スクールガードリーダー，スクールサポーター）新潟市教育委員会，中央区役所総務課・建設課，笹口小学校



「西区で発生した事件を受け，市内全小学校で，地域の皆様とともに，校区の危険個所の総点検をしていただくことになりました。学校と保護者，警察関係者，子どもたちを見守っていただいている各団体の皆さんと，防犯面からみて，通学路のどこが危険なのかを具体的に話し合い，マップ作りを通じて，通学路の様子を共通理解し，今後の見守り体制等を明らかにしていただけることを願っています。」

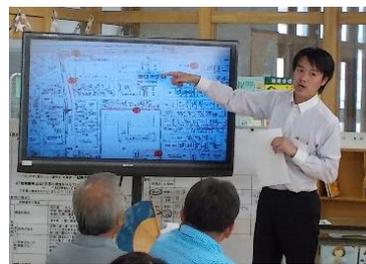
新潟市教育委員会の挨拶



寄せられた情報をマップにまとめる



↑ 専門家からアドバイス ↓



危険箇所を発表し，情報を共有する



「見えやすい場所」へと，進められる改善作業

大変暑い日でしたが，関係の皆様から大勢お集まりいただき，中身の濃い点検会議となりました。ありがとうございました。

8月23日（木）に第2回目の危険箇所点検会議を開催し，今回の会議内容をまとめた「安心・安全マップ」の試作版を点検していただく予定です。9月には，各ご家庭にもお配りして再度の点検をお願いし，精度を高めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願い致します。